

情報公開文書

研究課題名	急性腎障害の重症化予測における尿中Liver-type fatty acid binding protein(L-FABP)測定の有用性について
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 腎臓内科
研究責任者(職名)	山下裕 (主任診療部長)
研究期間	承認日 ~ 2024年3月31日
研究目的と意義	急性腎障害の患者さんに対する重症化と尿中L-FABPの関連について検討します。本検討により、今後の急性腎障害における重症化進展のメカニズムと治療法開発への貢献が期待できます。
研究内容	●対象となる患者さん
	急性腎障害の患者さんで、2018年5月~2019年1月(長崎大学病院腎臓内科)、2019年2月~2020年4月(当院腎臓内科)の間に急性腎障害と診断され尿中L-FABPの測定がされていた入院患者さんを対象としています。
	●利用する情報
	診療記録(カルテ)から収集される情報は以下の通りです。 研究に利用する情報は、どの研究対象者の情報かが直ちに判別できないよう研究用の番号で管理されます。研究成果が学会や学術雑誌で発表される際も、個人を判別できるような情報は利用しません。 診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、尿検査、画像検査) ・血液学的検査: 血算(白血球数、赤血球数、ヘモグロビン血、血小板数) ・血液生化学検査: 血清尿素窒素、クレアチニン、カリウム、カルシウム、リン、CRP ・血液ガス検査: pH, HCO ₃ ・尿検査(尿中L-FABP, 尿中NAG, 尿中β ₂ MG, 尿中クレアチニン)
情報公開の方法 試料・情報の利用、提供を停止したい場合	●研究方法
	本研究は「観察研究」というもので、新しい薬剤や治療法を試験的に行うものではありません。通常の診療で測定された尿中バイオマーカーと急性腎障害の重症化に関連する事項について、調査する研究です。 上記の情報をカルテより収集し、下記について検討します。 ・急性腎障害の原因、身体所見、血液検査と尿検査の結果、透析施行の有無
情報公開の方法 試料・情報の利用、提供を停止したい場合	本研究に関するご質問等がありましたら、下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。 また、上記の情報が当該研究に用いられることについて、患者さん若しくは代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象とせずに情報から削除いたしますので、お申し出ください。ただし、データ解析後で研究成果が公開されている場合は、削除できない場合があります。なお、研究に参加されなくても今後の治療に不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 長崎みなとメディカルセンター 腎臓内科 住所: 長崎県長崎市新地町6-39 電話番号: 095-822-3251 研究責任者: 山下裕
問い合わせ先	所属: 長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所: 長崎市新地町6番39号 電話: 095(822)3251 (内線3553) 受付時間: 月~金 9:00~17:00(祝・祭日を除く)